

「日本と世界が出会うまち・堺 2015」研究発表・講演会について

堺市（主管：堺市博物館）と大阪大学（主管：大阪大学歴史教育研究会）の共催事業として、堺の国際交流の歴史などにスポットをあてた「日本と世界が出会うまち・堺 2015」プロジェクトを実施しています。このプロジェクトは、昨年に引き続き開催するもので、中学生・高校生による堺の国際交流の歴史などの研究発表とともに、日本や世界の歴史を知ることの意義についての一般市民向けの講演を実施するというものです。

堺は、ユネスコ世界文化遺産登録をめざす百舌鳥古墳群が造営された古代以来、アジアをはじめとする多彩な国際交流の歴史を持っています。とりわけ、15世紀から17世紀には、日明貿易、琉球貿易、「南蛮貿易」、朱印船貿易などの国際交易で繁栄し、「日本のベニス」と呼ばれました。千利休に代表される茶の湯文化なども、この時代に大きく花開きました。次代を担う中学生・高校生を対象に、このような堺の国際交流の歴史やユネスコ世界文化遺産などをテーマとした研究発表を行うグループを公募したところ、7つの中学校・高等学校から13グループの応募がありました。今回の研究発表・講演会は、これらの研究発表や、日本や世界の歴史についての最新の研究成果に関する講演を通して、日本や世界の歴史に対する理解を深めるとともに多文化共生の心を育み、アジアをはじめ世界各地との新たな架け橋となる人材の育成をめざして開催します。

堺の豊かな歴史文化や国際交流、学校での歴史教育などに関心を持たれている多くの市民の皆さんのご来場をお待ちしています。

当日のプログラム

- 13:00 開会
- 13:05～ 研究発表
- 16:05～ 休憩
- 16:15～ 講演
- 16:45～ 審査結果発表、表彰式、講評
- 17:00 閉会

会場アクセス(表面地図参照)

サンスクエア堺の最寄り駅
＝JR阪和線・関西空港線「堺市駅」

講演 講師プロフィール 後藤 敦史 (ごとう あつし)

1982年（昭和57年）生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。博士（文学）。日本学術振興会特別研究員（PD）を経て、2013年（平成25年）4月から大阪観光大学国際交流学部専任講師。主な著書は、『開国期徳川幕府の政治と外交』（有志舎、2015年）、『アニメで読む世界史2』（共編者、山川出版社、2015年）など。

申し込み方法

FAX、電子メール、往復はがきのいずれかに、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話、FAX番号、同伴者氏名（1通につき4人まで）を記入して、11月11日（水）までに堺市博物館「研究発表・講演会」係（〒590-0802 堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内 電話：072-245-6201 FAX：072-245-6263 電子メール：hakugaku@city.sakai.lg.jp）までお申し込みください。定員400人。多数の場合は抽選。参加の可否は、ご連絡いたします。

申込用紙（ご記入いただいた個人情報は、本プロジェクト以外には使用いたしません。）

FAX 072-245-6263 堺市博物館「研究発表・講演会」行

申込者氏名	(ふりがな)	
住所	〒	
電話/FAX番号		
同伴者氏名 (4人まで)	(ふりがな)	(ふりがな)
	(ふりがな)	(ふりがな)